

# ICANN報告会 - 次回新gTLD申請募集 -

GMOブランドセキュリティ株式会社  
マーケティング&サービスストラテジ本部  
寺地 裕樹

2024/4/16

## Index

ICANN79の活動進捗	P3
パブリックコメント対象の内容	P6
- Applicant Guidebook	P8
- Applicant Support Program	P17
- String Similarity Review	P19
- RSP Matters	P21
ICANN理事会検討待ちの事項	P24

### Compliance Disclaimer

当資料の著作権は、GMOブランドセキュリティ株式会社に帰属しています。著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。

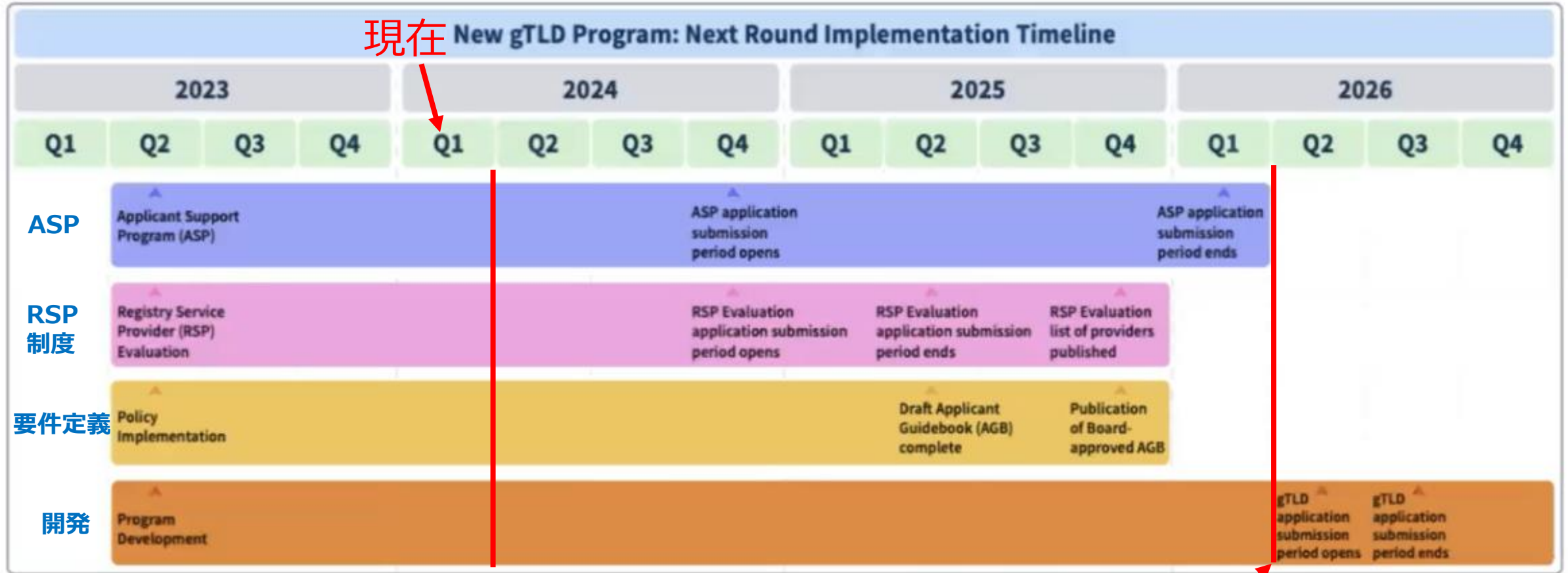
# ICANN79の活動進捗（サマリ）

# ICANN79の活動進捗/ 次回新gTLD申請募集に向けた検討事項

ICANN78以降の主な進捗

- **パブリックコメントに入ったもの** ※一部期間を終了したものもあり
  - ✓ Applicant Guidebookの初版
  - ✓ 類似文字列レビューガイドライン
  - ✓ Applicant Support Programのハンドブック
  - ✓ Registry Service ProviderのハンドブックとRegistry Service Testing基準
- **ICANN理事会の検討待ちの事項**
  - ✓ Public Interest Commitments (PICs) / Registry Voluntary Commitments (RVCs)
  - ✓ 申請文字列対立の場合のプライベート解決（オークションなど）
  - ✓ IDN EPDPフェーズ1の最終報告
  - ✓ Name Collisionの分析プロジェクト2
  - ✓ その他未解決の事項

# ICANN79の活動進捗/具体的なタイムライン



**申請期間開始**

# パブリックコメント対象の内容

# パブリックコメントのスケジュール

#	項目	開始日	終了日
①	Proposed Language for Draft Sections of the Next Round Applicant Guidebook	2024年2月1日	2024年3月19日
②	Review of the Draft Applicant Support Program (ASP) Handbook – New gTLD Program	2024年2月12日	2024年4月2日
③	String Similarity Review Guidelines	2024年2月7日	2024年4月10日
④	Review of the Draft Registry Service Provider (RSP) Handbook - New gTLD Program	2024年3月13日	2024年4月22日
⑤	Review of the Registry System Testing 2.0 Test Specifications and API	2024年3月26日	2024年5月6日

# パブリックコメント：①Applicant Guidebook



# パブリックコメント : ① Applicant Guidebook

**パブリックコメント対象内容** : ICANNは、新gTLDプログラムの次ラウンドに向けて申請候補者のために、申請に関するルールをApplicant Guidebook（申請ガイドブック・AGB）を作成しました。フィードバック募集対象となるAGB内容は以下です。

- a. Applicant Freedom of Expression (Topic 10)
- b. Geographic Names (Work Track 5 Final Report)
- c. Predictability Framework (Topic 2)
- d. Reserved and Blocked Names (Topic 21)
- e. Universal Acceptance (Topic 11)
- f. Conflicts of Interest Process for Vendors and Subcontractors (Topic 8)
- g. Code of Conduct and Conflict of Interest Guidelines (Topic 8)

# パブリックコメント：①Applicant Guidebook/ a. Applicant Freedom of Expression

**パブリックコメント対象内容：**申請者の表現の自由（トピック 10）

## **概要：**

- ICANNは表現の自由を尊重し、法律およびAGBの制約の中で任意のgTLD申請を許可する。
- 評価と異議申し立てに際して、法的権利とポリシー要件と同様、表現の自由を考慮する。

## **主要な確認事項**

- 原則：文字列評価は表現の自由を尊重する。
- 推奨事項：文字列は他者の法的権利を侵害してはならない。

# パブリックコメント：① Applicant Guidebook / b. Geographic Names

**パブリックコメント対象内容：** 地理的名称レビュー（ワークトラック 5）

## **概要：**

- ICANNの地理的名称を含むgTLD申請の評価プロセスを概説し、政府および公的機関の利益を検討することが求められる。

## **主要な確認事項**

- 国または地域の名称：ISO 3166-1基準によって定義されたgTLDとして認められない。
- 地理的名称申請：都市やそれに準じる地名、UNESCO指定の地域などについて、関係する機関からの支持または異論のないことが必要。

# パブリックコメント：①Applicant Guidebook / c. Predictability Framework (Topic 2)

**パブリックコメント対象内容：** 予測可能性フレームワーク

## **概要：**

- 新gTLDプログラムに生じる予期せぬ問題に対応するため、透明性のある手続きを提供する手続きの変更が申請者に重大な影響を与える場合の流れとプロトコルを定義する。

## **主要な確認事項**

- 変更分類は、（申請者にとっての）重大な変更／重大でない変更／既存のポリシー推奨に反する変更に分類。
- 手続きは、変更要求から実施まで明確な手順を決定し、重要な変更は改定ログとして公開し、文書化される。また、申請者に直接通知される。

# パブリックコメント：① Applicant Guidebook / d. Reserved and Blocked Names

**パブリックコメント対象内容：** 禁止語または予約語

## **概要：**

- 技術的課題や地理的名称を含む様々な理由により、gTLD文字列として利用できない特定の名前を、禁止語と予約語のカテゴリーに分類して詳述する。

## **主要な確認事項**

- 禁止語：技術的課題、国や地域の名称、ICANNに関連する団体などによって指定されている文字列。
- 予約語：赤十字、国際オリンピック委員会（IOC）、国際政府機関および非政府機関（IGO-INGOs）など、特定団体のために使用を予定している文字列。これらの文字列は指定の団体から申請することで、例外プロセスを踏んだ上で利用されることになる。

# パブリックコメント：①Applicant Guidebook / e. Universal Acceptance

パブリックコメント対象内容：ユニバーサルアクセプタンス

## 概要：

- ユニバーサルアクセプタンス (UA) は、あらゆるドメイン名およびメールアドレスが、スクリプト、言語、またはトップレベルドメインの長さに関係なく、インターネット対応のアプリケーション、デバイス、システムによって受け入れられるべきであるという原則。

## 主要な確認事項

- 新gTLDの申請者は、UAの課題を理解し、スタートアップおよび立ち上げ計画にそれらを考慮することが推奨される。新gTLDの受け入れを実現するために、プロバイダーとの作業が必要になる場合があることをAGBに言及する。

# パブリックコメント：①Applicant Guidebook / f. Conflicts of Interest Process for Ven. and Subcon.

**パブリックコメント対象内容：** ベンダーおよびサブコントラクターの利益相反プロセス

## **概要：**

- 新gTLDプログラムに参加するベンダーとサブコントラクターが利益相反のない状態を保ち、プログラムの整合性と公正性を維持するため、ICANNの包括的なプロセスを概説する。

## **主要な確認事項**

- **ベンダー選定：** ICANNは通常の調達プロセスによりベンダーを選定し、潜在的なベンダーに対して、利益相反の状況と制御策を開示させる。
- **契約要件とサブコントラクタープロトコル：** 選任されたベンダーは、ICANNの利益相反ポリシーを遵守し、年一回「契約者の利益相反状況報告」フォームを提出する必要がある。サービス提供前に、サブコントラクターをICANNに開示・承認し、無許可の第三者サブコントラクターのプロジェクト参加を防ぐための措置が必要。

# パブリックコメント：①Applicant Guidebook /g. Code of Conduct and Conflict of Interest Guidelines

**パブリックコメント対象内容：** 行動規範と利益相反のガイドライン

## **概要：**

- 新gTLDプログラムにおいて、ベンダーの実際、潜在的な、あるいは認識される利益相反と非倫理的な行動を防ぐための原則とガイドラインを確立しする。

## **主要な確認事項**

- 倫理基準と透明性：ベンダーは、プログラムの公平性と秘密保持を守るために、誠実さを維持し、偏見を避け、潜在的な利益相反を開示する必要がある。
- ガイドラインの遵守：ベンダーとサブコントラクターは、機密情報を保護し、偏りのない評価を保証するために、利益相反のガイドラインと厳格な秘密保持プロトコルに従う必要がある。



# パブリックコメント：②Applicant Support Program

# パブリックコメント：②Applicant Support Program

Applicant Support Program (ASP) とは、申請者（発展途上国を中心に）のため、金銭面や技術面でのサポートを提供するためのプログラムです。

**パブリックコメント対象内容：** GNSO主導であるGGP（GNSOガイダンスプロセス）はASPに関して更なる推奨事項をまとめてリリースしました。

## 推奨事項：

- アウトリーチと教育：特に新gTLDに関連したサービスが不足している地域を中心に、プログラムについての認知度を高める対応を実施する。
- 申請支援：ビジネスケースの開発と申請準備に関する包括的なサポートを提供し、技術面および財政面のサポートが含まれます。
- 財政支援の優先順位：資格のある申請者の間で財務リソースを公平かつ透明に割り当てるための方法論を開発し、効果的に使用されるようにする。

# パブリックコメント : ③String Similarity Review

# パブリックコメント : ③String Similarity Review

String Similarity Reviewとは、申請対象文字列に対して既存TLDや禁止語・予約語や他申請対象文字列と類似性がないかを審査します。多言語ドメインや異体字（例：中国語の繁体字/簡体字、アクセントマークの有無）に関する審査もします。

**パブリックコメント対象内容**：審査を実施するための基準を明確にする。

## 検討事項:

- 他文字列と混同可否を判断するための基準を定義する。
- 二段階の審査が行われる。ツールによる形式審査、実体審査（人による審査）。

## レビュー結果後のアクション:

- 禁止語・予約語に該当する場合は、審査終了。
- 類似する文字列があると判断されれば、文字列競合ということでオークション等に進む。

# パブリックコメント : RSP Matters (④と⑤)

# パブリックコメント : RSP Matters (④と⑤)

**パブリックコメント対象内容** : RSP (レジストリサービスプロバイダ) 評価プログラムを実施するため、RSPの対象となる事業者へのガイダンスとテスト仕様に関する意見募集中です。

Registry Service Provider Evaluation Handbook: 次回ラウンドの一環であるRSP評価プログラムは、gTLDの運用に関する技術審査を認定制にすることでことで、新gTLDの評価に要するコスト (時間含む) を削減することを目的としています。

Registry System Testing Specifications : ICANNは、レジストリサービスプロバイダのテスト仕様および技術文書を使用予定ですが、テストに関する意見を募集しています。

# パブリックコメント：RSP Matters (④と⑤) / RSP Evaluation Program

**RSP評価プログラム概要**：gTLDの技術運営のための評価プログラムを定義し、評価基準を明確にする。

## **RSP種類**：

- Main RSP: ドメインネーム登録と報告機能
- DNSSEC RSP: DNSセキュリティ拡張を運用
- DNS RSP: 権威DNSサーバーを運用
- Proxy RSP: 登録検証サービスを調整

**申請期間**：2024年11月19日～2025年5月20日

**申請料金**：未確定

# ICANN理事会検討待ちの事項



# ICANN理事会検討待ちの事項/Public Interest Commitments (PICs) / Registry Voluntary Commitments (RVCs)

- **内容**：PICsとRVCsとは、レジストリがgTLDを運営するに当たって契約上遵守しなければならない事項です。ICANNが強制させるgTLDにおけるDNS悪用対策事項やレジストリが自主的に採択した行為違反ポリシーなどが対象です。
- **検討事項**：ICANNがレジストリが自主的に採択するRVCsを契約上強制させるためには、ICANN定款の内容変更が必要になります。定款上、ICANNはインターネット上「コンテンツ」を規制することができません。定款を変えることによって活動内容が大幅拡大するため、重大な決議事項になっています。
- **タイムライン**：コミュニティ議論の期限は3月末まででしたが、延期されたようです。

# ICANN理事会検討待ちの事項/その他

他には、以下の課題がICANN理事会の検討待ちです。

- 申請文字列対立の場合のプライベート解決（オークションなど）
- IDN EPDPフェーズ1の最終報告
- Name Collisionの分析プロジェクト2
- IDN EPDPフェーズ2の完了
- ポリシー策定の最終報告からの未解決の事項

当資料に関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。

## GMO BRAND SECURITY

GMOブランドセキュリティ株式会社

寺地 裕樹・Michael Flemming

メール : [consul@brights.jp](mailto:consul@brights.jp)

TEL : 03-5784-1069

- 当資料の著作権は、GMOブランドセキュリティ株式会社に帰属しています。
- 著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。
- その他の会社名、商品名、サービス名、ロゴは、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標もしくは商号である場合があります。
- 2022年5月11日に「GMOブライツコンサルティング株式会社」は、「GMOブランドセキュリティ株式会社」に社名変更いたしました。

**BRANDTODAY**<sub>byGMO</sub>

まもるを知るとブランドがもっと面白い

「BRAND TODAY」では、出願商標から見える、ビジネス予測やトレンドや、ドメイン・模倣品に関する様々な情報をお届けしています。  
<https://brandtoday.media/>